

「楽しい読書出前授業」IN 水沢中学校



<水沢中学校での授業>

10月20日(火)に、水沢中学校1年生で「楽しい読書出前授業」をしました。久しぶりの中学校からの依頼でしたので、喜んで伺いました。

コロナ対策ということで、図書室に広がって座ってもらい授業を進めました。

Q 読書をたくさんしていますか？という問いに対して、ワークシートでみてみたら、
している 19 していない 21

でした。その理由は、

○している

- ・休日も結構読んでいます。
- ・好きなシリーズがある。
- ・定期的に情報館に借りにいっている。

○していない

- ・学校の朝読書以外は読まない。
- ・部活や習い事がある。ほかにしたいことがある。
- ・読みたい本がない。

そこで、著名人（茂木健一郎、齋藤孝、丹羽宇一郎、藤原和博）の本を紹介しながら、「読書はしてもなくてもいいものではなく、身につけなければならないもの。AIに負けないためには読解力をつけるのが大事。」と伝えました。また、読書の効用として、「言葉を知る」「頭がよくなる」「心が育つ」「世界を知る」を話し、まとめると「読書は心と頭の栄養」「読書は漢方薬」と伝えました。

次に本の紹介をしました。事前に水沢中学校の図書室の本を選んでおいたので、それを中心に、私の愛読書である「100万回生きたねこ」「ルドルフとイッパイアッテナシリーズ」を合わせて30冊ほど紹介しました。

最後に、読みたい本を選び、振り返りを書いて終わりました。本を選ぶときは迷っている生徒もいましたが、全員が読みたい本を選ぶことができたので良かったです。振り返りを紹介します。

- ・私は普段本を読まないけど、今日の紹介を聞き、これから1冊自分のお気に入りを見つけて大切にしたいという夢ができた。
- ・今まで全然興味がなかったけれど、今日で少し読みたくなった。だから、興味を持った本から読みたい。
- ・新しい本を読むと新しい世界が知れるということを改めて知った。
- ・読書をするとうちのみんなのいいことを得るので、読んだ方がイイということを知った。色んなジャンルの本を読みたいと思った。

読書に対して前向きな感想が多くて喜んでいきます。中学生は、勉強に部活に忙しい時期なので、無理強いはいませんが、「寝る前に15分」でもいいので、本に触れる時間を作ってほしいです。出前授業が、そのきっかけ作りになれば嬉しいです。その後、担当の先生から「図書館開放日に、1年生が本をたくさん借りにきました」というメールが届き、喜んでいきます。

出前授業の申込は、いつでも受け付けています。十日町情報館（750-5100）まで。